

大阪新美術館
コレクション

佐伯祐三とパリ

30歳で夭折した画家 佐伯祐三の 短くも鮮烈な画業を辿る

ポスターのある街角



佐伯祐三《郵便配達夫》1928年 大阪新美術館建設準備室蔵

2014年11月15日(土) → 2015年1月18日(日)

観覧料 一般1,000(840)円 * ()内は20名以上の団体料金、前売料金、県内宿泊者割引料金 * 県内在住の65歳以上の方は無料(健康保険証等持参)
大学生500(420)円 * 前売券は山梨県立美術館にて10月15日(水)~11月14日(金)販売 * 障害者手帳をご持参の方と介護の方1名は無料
* 小・中・高・特別支援学校の児童・生徒は無料 * 11月20日(木)の県民の日は、本特別展、常設展ともに無料

- アクセス
- 中央自動車道甲府昭和インターより
 - ・料金所を昇仙峡・湯村方面へ出て200m先を左折、徳行立体南交差点左折、アルプス通りを約2km直進、貢川交番前交差点を左折、国道52号を約1km左側。
 - JR中央本線甲府駅より
 - ・甲府駅バスターミナル(南口)6番乗り場から発車するすべてのバスで約15分、「県立美術館」下車。
 - ・タクシーで約15分。(料金1,700円程度)
 - 昇仙峡より
 - ・敷島営業所行バスで「県立美術館」下車。



山梨県立美術館 Yamanashi Prefectural Museum of Art
甲府市貢川1-4-27 〒400-0065
Tel. 055-228-3322 Fax. 055-228-3324
http://www.art-museum.pref.yamanashi.jp/
http://www.facebook.com/yamanashi.artmuseum(Facebook)



佐伯祐三《レストラン(オテル・デュ・マルシェ)》1927年 大阪新美術館建設準備室蔵

大阪新美術館コレクション Yuzo Saeki and Posters in Paris around 1920s

佐伯祐三とパリ

ポスターのある街角

30歳で夭折した画家 佐伯祐三の 短くも鮮烈な画業を辿る

2014年11月15日(土) → 2015年1月18日(日)

開館時間／午前9:00～午後5:00(入館は午後4:30まで)

休館日／11月25日(火)、12月1日(月)、8日(月)、15日(月)、22日(月)、27日(土)～31日(水)、1月1日(木)、5日(月)、13日(火)

会期中、ポスター作品の展示替えを行います。前期 11月15日～12月14日 後期 12月16日～1月18日

主催／山梨県立美術館 大阪新美術館建設準備室 テレビ山梨 読売新聞社 美術館連絡協議会

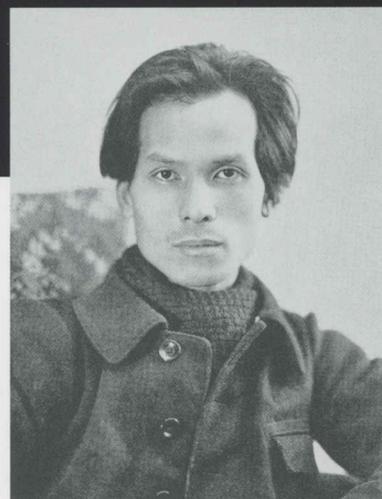
協賛／ライオン 清水建設 大日本印刷 損保ジャパン日本興亜

後援／NHK甲府放送局 山梨日日新聞社・山梨放送 テレビ朝日甲府支局 朝日新聞甲府総局
毎日新聞甲府支局 産経新聞社甲府支局 共同通信社甲府支局 時事通信社甲府支局
山梨新報社 日本ネットワークサービス エフエム富士 エフエム甲府

山梨県立美術館
Yamanashi Prefectural Museum of Art

佐伯祐三とパリ

ポスターのある街角



大阪で生まれた佐伯祐三(1898~1928)は、東京美術学校を卒業した後フランスに渡りました。フォーヴィスムの大家ヴラマンクに「アカデミック!」と作品を批判されたことをきっかけに、自らの作風を模索し始めます。やがてパリの石造りの建物やポスターが貼られた壁にモチーフを見出し、独自の様式を確立しました。日本近代洋画の中でひときわ個性際立つ佐伯の作品は、現在も多くの人々を魅了し続けています。

本展では、大阪新美術館建設準備室所蔵の佐伯祐三コレクションから58点を出品し、初期から亡くなるまでの佐伯の画業を辿ります。さらに、佐伯と交流のあった同時代の画家の作品や当時のパリの雰囲気を伝えるポスターを展示し、佐伯が魅せられた芸術の都パリの息吹を紹介します。

第1章 大阪から東京、パリへ

東京美術学校を卒業した1923年、妻米子と娘彌智子を伴って憧れのパリへと向かいました。ヴラマンクに作品を見せて激しく否定されたことを契機に、佐伯は独自の画風を模索しはじめ、パリの建物や壁の存在感を表現するようになりました。



《壁》1925年*



《レ・ジュ・ド・ノエル》1925年*

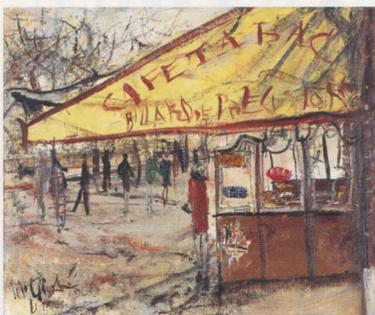


《立てる自画像》1924年*

第2章 再びパリへ



《オブセルヴァトワール附近》1927年*



《カフェ・タノ》1927年**



《広告(アン・ジュノ)》1927年**

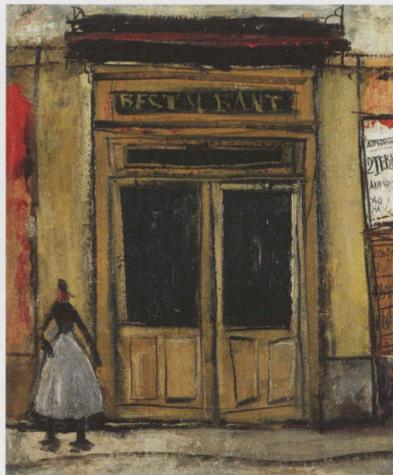
体調を心配する実家の説得に応え、佐伯は一旦帰国します。「一九三〇年協会」を結成するなど、帰国中も活発に制作活動を行います。パリへの想いは断ちがたく、再びフランスへ渡りました。憑かれたようにパリを描き、冬のモランで屋外制作を行い、命を削るように制作活動を続け、1928年30歳の若さで亡くなりました。

Yuzo Saeki and Posters in Paris around 1920s

30歳で夭折した画家 佐伯祐三の 短くも鮮烈な画業を辿る



《モランの寺》1928年*



《黄色いレストラン》1928年*

第3章 佐伯をめぐる画家たち

佐伯が影響を受けたヴラマンクやユトリロ、1回目のパリ滞在期において感動と不安を共有しながら共に制作を続けた里見勝蔵、2回目のパリ滞在期に佐伯を慕って集まった大橋了介、荻須高德など、佐伯をめぐる画家たちの作品を通じて、当時の画家たちが希求していた芸術をご紹介します。

出品作家名

モーリス・ド・ヴラマンク、モーリス・ユトリロ、里見勝蔵、荻須高德、大橋了介、横手貞美、佐野繁次郎

第4章 パリ、街角のポスター

佐伯がポスターに覆われたパリの壁に魅了された1920年代は、第1次世界大戦が終わった解放感と、娯楽や産業の復興によって、街は活気を取り戻していました。この時代のポスターは、アール・デコやモダン・アートの潮流を反映し、黄金期を迎えていました。大阪新美術館建設準備室に寄託されているサントリーポスターコレクションの中から、当時のポスター作品を選び、佐伯が感じた芸術の都パリの息吹を感じていただきます。

その他の出品作家名

アンドレ・ロート、マリー・ローランサン、シュザンヌ・ヴァラドン、ジャン・デュパ、里見宗次、藤田嗣治、シャルル・ルーポ、ロベール・ボンフィス、ジャン・カルリュ、ロジェ・プロデル、キース・ヴァン・ドンゲン、A. M. カッサンドル、モーリス・デュフレヌ、ポール・コラン、マックス・ボンティ、レオネット・カッピエツロ、シャルル・キフェール、ジャン・コクトー

* 作家は佐伯祐三、大阪新美術館建設準備室蔵
 ** 作家は佐伯祐三、個人蔵(大阪新美術館建設準備室寄託)
 *** サントリーポスターコレクション(大阪新美術館建設準備室寄託)
 会期中、ポスター作品の展示替えを行います。
 前期11/15~12/14 後期12/16~1/18



シャルル・ジュスマール
《ミスタンゲット》1926年***



ジョルジュ・バルビエ
《リヨネル》1917年***
後期展示

関連イベント

■ 館長トーク 「佐伯祐三のいたパリ アールデコの時代」

日時 11月16日(日) 14:00~
 講師 白石和己(当館館長)
 場所 総合実習室(聴講無料、申し込み不要)

■ 記念講演会 「パリ時代の佐伯祐三」

佐伯がパリで感じた“友情と孤独”について
 日時 11月29日(土) 14:00~
 講師 高柳有紀子氏(大阪新美術館建設準備室学芸員)
 場所 総合実習室(聴講無料、申し込み不要)

■ 記念コンサート

日時 11月30日(日) 14:00~14:40
 演奏 山上浩幸氏(クラシックギター)
 滝本はるみ氏(鍵盤ハーモニカ)
 場所 総合実習室(申し込み不要、鑑賞料無料) 定員120名

■ 担当学芸員のギャラリートーク

日時 11月30日(日) 15:00~
 場所 特別展示室(申し込み不要、本展チケットが必要です)

■ 創作教室 「ダンボールをつかってパリの街をつくらう」

みんながつくったおうちで、ちいさなまちをつくれます
 日時 12月7日(日) ①10:00~12:00 ②13:30~15:30
 講師 三井正人氏(彫刻家)
 帝京学園短期大学保育科学生のみなさん
 対象 小学生以上(低学年は保護者同伴)から大人まで 定員各回30名
 (参加無料、申し込みが必要、申込期間 11/7~12/6)
 ※展覧会会期中、完成作品を館内に展示します

■ 大人のための美術講座「丘の街を創作する」

パリの街並みをイメージした建物を木彫で表現します
 日時 12月14日(日) 10:00~16:00
 講師 三井正人氏(彫刻家)
 対象 大人(高校生以上) 定員10名
 (材料費3,000円、申し込みが必要、申込期間 11/14~11/30)
 ※展覧会会期中、完成作品を館内に展示します

■ キッズ・プログラム「パリの街並み探検」

親子で作品に描かれたパリの街並みを鑑賞し、クリスマスオーナメントを作ります
 日時 12月20日(土) 13:30~15:30
 対象 小学生とその保護者
 (定員30名、参加無料、申し込みが必要、申込期間 11/20~12/19)

〈関連イベントの申込方法〉

- ◆ 創作教室、キッズ・プログラム
 FAXまたは電話にて「ワークショップ」係にお申し込みください。
 その際、次の事項をお伝えください。
 ①参加希望コース(午前/午後) ②氏名 ③年齢(学生の方は学校名・学年)
 ④電話番号(FAX番号) ⑤参加される保護者名
- ◆ 大人のための美術講座
 往復ハガキでお申し込みください。
 往信面に上記①~④、⑥郵便番号、住所、⑦経験の有無、
 返信面に郵便番号、住所、氏名を記入してください。